



# テーマは 「新・宇都宮力の発見」

初の中長期事業計画が決定、  
長い視野で経済発展へ取り組み



## 事業計画策定の目的と計画期間

商工会議所では、地域で唯一の総合経済団体として地域経済の発展と福祉の増進に取り組んでいます。近年、経済のグローバル化、社会の少子高齢化やITによる高度情報化が進み、加えて地域間の経済格差や企業間の収益格差が生じる等、社会を取り巻く環境は大きく変化しています。このような中で、商工会議所が企業・地域のニーズの多様化・複雑化に対応していくために、これまでの単年度事業計画から中期ビジョンとして平成20年度から平成22

年度までの3カ年事業計画を策定し、種々の事業について、役員・議員をはじめ会員と事務局が一体となって取り組んでいくことを目的とします。

この事業計画では主題（テーマ）を

※ 「新・宇都宮力の発見」新たななる挑戦と地域との絆の強化」

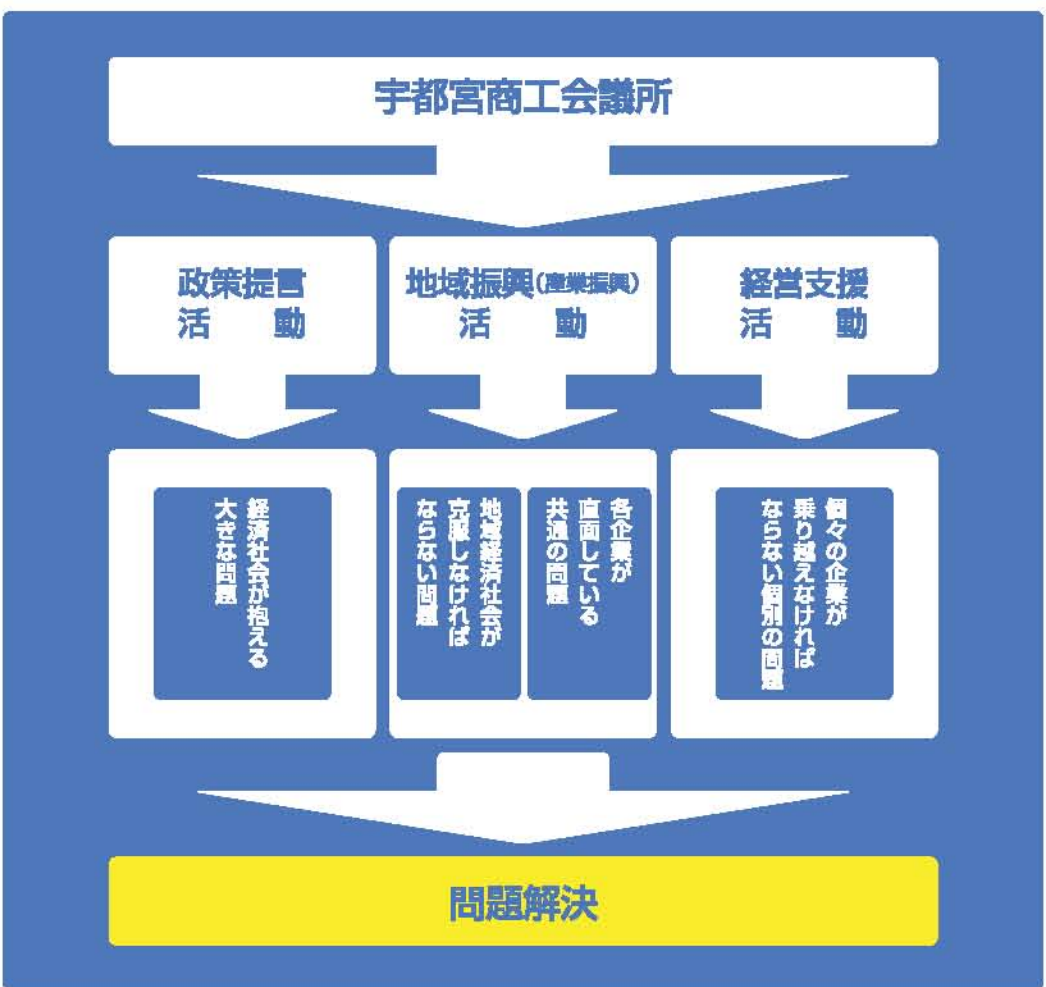
と銘打ち、3年後の姿について、「企業と地域からの信頼を高め、新たな事業に積極的に取り組む」商工会議所を目指してまいります。

また、地域の中小企業に対する経営支援をとおして足腰の強い企業を育成し、

③政策提言活動＝企業と社会が共通に抱える課題を解決

税負担の軽減や法制度の改廃などについて、意見・要望をとりまとめ、政治や行政の決定過程に働きかけて企業の外部環境の

地域の資源を活用した産業の振興と企業の取引先拡大や、地域商業全体の集客力向上など地域社会の課題を乗り越え、地域経済を活性化することによって企業の活動の強化に貢献します。



地域経済の持続的な発展につながるよう努めます。

### ※新・宇都宮力の発見

宇都宮市には、潜在的な資源が数多くあり、それを発掘し活用することにより、経済の活性化と地域の振興を図り、もって宇都宮市発展の推進力とします。

### 宇都宮商工会議所の基本姿勢

- 本市で唯一の公共性を持った「地域総合経済団体」として、
- 個々の企業が乗り越えなければならない個別の問題
- 各企業が直面している共通の問題
- 地域経済社会が克服しなければならない問題
- 経済社会が抱える大きな問題

に対して次の活動をおして解決に取り組んでいきます。

①経営支援活動＝企業が個別に克服すべき課題を解決

資金調達や取引先の開拓、人材育成など個別の課題を、商工会議所の資源やノウハウを活用して一つ一つ解決し、企業の経営体質強化や成長に貢献します。

②地域振興(産業振興)活動＝企業が活動する地域が抱える課題を解決

改善に貢献します。

### 事業計画の構成

商工会議所が取り組むべき事業について、「企業の経営支援」、「産業の振興」、「地域の振興」、「建議・要望活動」及び「財政基盤と組織体制の充実」の5つの「施策事業の分野」に大別したうえで、それぞれに「目標」と「課題」を定め、さらに「リーディングプロジェクト」として重点事業を掲げました。

### ※リーディングプロジェクト

宇都宮の企業の育成や地域経済の振興を図るうえで、特に大きな効果が期待されるような先進的又は重点的な施策事業を、リーディングプロジェクトとして位置づけ、企業と商工会議所の力を結集して、その推進を図ります。

本計画では、分野別計画としてはターゲットで96事業を掲げています。それぞれは目的・課題・今後の取り組み・成果目標で構成されており、ただ計画するだけでなく、実行し、さらに成果の達成度を検証できる内容としています。

これらの詳細は商工会議所のホームページ (<http://www.ucci.or.jp/>) でご覧いただく予定です。